

<研究課題代表者>

財団法人地球環境戦略研究機関 シニアフェロー 加藤 久和

<研究参画者の所属機関>

九州大学、法政大学、地球環境戦略研究機関

<研究の概要（背景、目的、内容）>

アジア途上国都市における低炭素型発展、とりわけ民生、交通、廃棄物分野での家庭・中小企業における省エネ、環境調和型の行動がいかなる施策、インセンティブ手段によって可能になるかを明らかにし、アジアの低炭素社会構築の効果的方策を明らかにする。その上で、神奈川県や北九州市などの日本の自治体との国際協働によって、アジアの発展段階が異なる都市における低炭素型発展施策のボトムアップ型の取り組みを促進するためのメカニズムについて、具体的な方策を提案する。

<研究終了時の達成目標>

- ・アジア途上国都市における家庭消費行動、中小企業省エネ、交通・輸送システム、及び廃棄物/排水分野の低炭素型発展施策を促進するための自治体、家庭、企業のあるべきメカニズムに関する政策提言を行う。
- ・神奈川県、北九州市等の日本の自治体の低炭素施策、CO₂排出状況、地域炭素連関並びに途上国への施策の適用可能性及び国際協働の可能性を明らかにする。
- ・神奈川県、北九州市等の日本の都市にとっての意義を有する低炭素型発展国際都市間パートナーシップに関する政策提言を行う。

<平成21年度計画（47,320千円）>

- ・アジア途上国都市においてボトムアップ型で低炭素型発展を進めていくための課題と可能性について調査し、アジアにおける共通性と相違性を明らかにする。
- ・現地調査及び国内ワークショップを実施して日本の都市における二酸化炭素排出構造と施策を把握するとともに、低炭素発展に関する国際連携についての市民の意識調査を行う。
- ・国際都市間ネットワークの役割と規定要因、アジアにおける動員可能な資源を調査する。国際ワークショップを開催して国際協働の検討に関する討議の場を試行的に設ける。

<平成22年度計画>

- ・アジアの複数の都市において調査を行い発展段階別のシナリオを整理する。
- ・アジア途上国都市において低炭素型発展施策を実施する上でのインセンティブ付与及びオーナーシップ醸成のためのメカニズムの検討を行う
- ・日本の自治体における低炭素都市施策の指標づくり及び市民生活の低炭素化への応用方策を検討する。個別の低炭素施策に関してアジア途上国の適用事例調査を行う。
- ・低炭素型発展施策の実施とモニタリングに関する都市レベル、国レベル、または国際レベルでのプラットフォームの構築可能性を検討する。また多様な協力アクターの中での、日本の自治体のバイ、またはマルチでの協働の内容を検討する。

<平成23年度計画>

- ・アジア途上国都市での具体的な制度導入のための設計を行う。家庭・中小企業における低炭素型発展施策を促進するメカニズムについて更なる検討を行い、提言を取りまとめる。
- ・日本の都市における低炭素施策の国際的協働を調査する。協働の内容として環境技術、政策制度、モニタリング・評価手法、資金等の連携の可能性と課題を抽出する。
- ・アジア途上国都市と日本の都市との低炭素パートナーシップのメカニズムに関する提言を取りまとめる。

<国外の協力・連携機関、研究計画名>

なし。

研究参画者一覧（平成21年度）

研究課題名	H-096 国際都市間協働によるアジア途上国都市の低炭素型発展に関する研究
＜研究体制・組織＞	
研究代表者 加藤 久和 財団法人地球環境戦略研究機関シニアフェロー（64歳）	
(1) アジア途上国都市における低炭素型発展施策とその推進メカニズムに関する研究	
○	堀 史郎 九州大学炭素資源国際教育研究センター教授
	林 徹夫 九州大学炭素資源国際教育研究センター教授
	近藤 加代子 九州大学炭素資源国際教育研究センター准教授
	藤田 敏之 九州大学炭素資源国際教育研究センター准教授
(2) 日本の自治体における低炭素社会構築及び地球環境問題への取り組み促進施策に関する研究	
○	田中 充 法政大学社会学部教授
	小河 誠 法政大学大学院政策科学研究科兼任講師
(3) アジア途上国都市と日本の都市との低炭素型発展パートナーシップの形成・推進に関する研究	
◎	加藤 久和 財団法人地球環境戦略研究機関シニアフェロー
	森 秀行 財団法人地球環境戦略研究機関副所長
	中村 秀規 財団法人地球環境戦略研究機関プログラム・マネージメント・オフィス研究員

H-096 国際都市間協働によるアジア途上国都市の低炭素型発展に関する研究

サブテーマ1

アジア途上国都市における市民生活に関わる低炭素型発展施策とその推進メカニズム



道路照明省エネ



高速バス輸送



廃棄物バイオガス利用



廃棄物堆肥化



排水バイオガス利用

アジア低炭素型発展に向けた地域主導の施策推進と国際協働
「心(マインドセット)技(技術)体(仕組み)の変革」

サブテーマ3

アジア途上国都市と日本の都市との低炭素型発展パートナーシップ

- ・ 変革を目指すビジョンの共有
- ・ 知識・経験の自発的相互学習
- ・ 多様で独自の地域の課題の相互理解と互恵的協働



省エネ住宅



住宅太陽光発電



バイオマス利用



次世代型路面電車



徹底資源分別再利用

サブテーマ2

日本の自治体における低炭素社会構築及び地球環境問題への取り組み施策の促進